給食だより



令和6年

10月号

(毎月18日はのぎ地産地消の日)

野木町立野木中学校

暑さがやわらぎ、外で体を動かすのに気持ちのよい季節になりました。 運動会や体育祭、部活の試合など、スポーツで実力を発揮するには、日 ごろの練習やトレーニングとともに、いろいろな食品をバランスよく食 べて栄養をしっかりとること、早寝・早起きを心掛けて睡眠を十分にと ることが大切です。



「スポーツの日」

試合・競技当日の食事は?

朝ごはんを必ず食べましょう

揚げ物や油を多く使った料理 は控え、炭水化物を多く含む 主食を中心に、消化の良いも のがおすすめです。





近年、裸眼視力1.0未満の小中高生は年々増加傾向にあり、年代が上がるにつれてその割合が高 くなっています**。皆さんは、携帯ゲーム機やスマートフォンなどで、目を使い過ぎていませんか? 10月10日の「目の愛護デー」に合わせ、目の健康について考えてみましょう。

目の健康に関わる栄養素や機能性成分には、「ビタミン A | のほか、緑黄色野菜に多く含まれる色素成分「カロ Fノイド \int の一種、 $\left[\beta - \mu$ ロテン $\left[\mu\right]$ 「ルテイン $\left[\mu$ アキサンチン $\left[\mu$ などがあります。

β-カロテンは、体内で効率よくビタミンAに変換され、目の健康維持に役立ちます。 ルテインとゼアキサンチンは、 目を構成する成分で、光による刺激から目を保護する網膜色素を増加させると考えられています。

ビタミンA を多く含む ぎんだら 卵 (卵黄)







身近な「SDGs」を意識してみませんが。

ここ数年で、「SDGs」という言葉をよく目にするようになりました。SDGs とは「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」を略した言葉で、国際連合に加盟する193の国々が、2030年までに達成す べき17の目標です。現在、世界では気候変動、飢餓、紛争、感染症など、さまざまな課題を抱えていますが、 これらを解決し、世界中のすべての人びとが、安心して暮らし続けられる社会を目指すものです。

SDGs 17 の目標



- 1 貧困をなくそう
- **2** 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- **4** 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 16
- 8 働きがいも経済成長も
- 産業と技術革新の基盤を作ろう

- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさも守ろう
- 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナーシップで目標を
 - 達成しよう

います

日常生活の中で、できることから取り組んでみませんか?

・・・・・学校給食における SDGs 給食ではこんなことに取り組んでいます!

栄養バランスを考えた 安心して食べられるよう 地産地消を推進して みんなで同じものを











食べることができます

る SDGs の取り組み

一人ひとりが意識してみよう!

自分が食べられる量を考え、 食べる前に調整する

給食から、バランスの よい食事について学ぶ 食べられる人は、







食器を大切に使う